
ふわふわ

カズ

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ふわふわ

【Nコード】

N86430

【作者名】

カズ

【あらすじ】

迷子になった魂の話…かな？

ふわふわ浮いている。気がついたら浮いていた。「そうだ？さがさなくちゃ、でも、何を？」

取りあえず外に出た。ふわふわ、ふわふわ外に出た。

ふわふわ、ふわふわ街に来た。人がたくさん歩いてる。人にたくさんぶつかった。でも、すりぬけちゃう。

ふわふわ、ふわふわ浮いている。でも誰も気付かない。

カシャッと音がした。「やだ？これ怖い？」と言っている。デジカメに浮いてる足が写ってた。へんなの、誰にも見えないのに写るなんて。

ここには、無いから他さがそう。

ふわふわ、ふわふわヘイの上、猫がこちらを見ているよ、　じー
つとこちらを見ているよ。

だから、こちらも見返そう。じ????????????、
飽きちゃった。

さよなら猫さん、もう行くね。さがし物を続けなきゃ。

ふわふわ、ふわふわここ公園。乳母車の中、赤ちゃんこちらを見ているよ。

こちらもじーつと見てみたら、赤ちゃんきやつきやつと笑ったよ。楽しそうに笑ったよ。ありがと赤ちゃんさようなら、さがし物を続けるよ。

ふわふわ、ふわふわ森に来た。木の下何か動いてる。わあ、ビツクリ？小さな小さな人間だ。背中に羽が生えてるよ。上を指さし叫んでる。何かを懸命に叫んでる。

上を見てみた。

何か声が聞こえるよ、空から声が聞こえるよ。

「おゝい聞こえるか」

「はい、聞こえます」

「ヤレヤレ、やっと聞こえたか。ところでさがし物は見つかったかい」

「いいえ」

「そうだろう、君のさがしている物は満足と言つものだ」

「満足？」

「そう満足だ、そしてそれはけつして見つからない物なんだよ」

その時ブツンと音がして、体がふわふわ、ふわふわ上がって行つたよ。どこまでも、どこまでも上がって行つたよ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8643o/>

ふわふわ

2010年12月26日20時27分発行